

まほろば

戸山市民センターだより

発行 青森市戸山市民センター
〒030-0957 青森市蛭沢 4-1-4
TEL 017-743-0720
FAX 017-764-0522



講座レポート

交通安全シミュレーターで 運転技能を知る

6月30日に戸山市民センターで「交通安全シミュレーターで運転技能を知る～」が開催されました。戸山地区では、高齢者の方が車で移動する機会が多く、事故に遭う例も増えています。今回の講座は運転技能に関わる認知判断や動きが計測できる機器を搭載した県警の「ふれあい号」を使っての実践的な講座です。講師は、青森警察署交通第1課の最上安全教育係長とシミュレーター検査を担当する2人の職員です。講座は、全体で「交通安全に関わる講義」を聴講し、その後でシミュレーター検査を受けます。他の方は自分の検査の順番を待つ間、会議室で「交通安全ビデオ」を視聴しました。講義では、(1) 県内、管内の交通事故の発生状況、(2) 県警での交通安全のための推進策、(3) 今年からの取組、配付したチラシの「ハンド&サンクス」について、(4) なぜ、交通安全なのか、の内容でした。最上係長は、前日の飲酒で体内にアルコールが残った状態のいわゆる二日酔い運転による事故が目立っていること、運転には責任が伴うことを強調しました。

検査は、1. もぐらたたきの要領で、点灯する光を追ってランプを押す検査の「点灯くん」、2. 突然飛び出してくるものを素早く発見できるかなどを検査する「動体認知診断」、3. 交差点などの事故が起きやすい場所が映し出される画面を見ながら運転してみる、運転シミュレーターの3種類です。3つの検査とも、検査終了後、現状や注意点が記載されている「検査結果」が受検した方それぞれに配付されました。

「ふれあい号」は、県内に1台しかなく、それが戸山に来たことは画期的な取組だったのではないのでしょうか。



検査機器搭載車両 ふれあい号

市民センターから

キッズチャレンジ教室「ドローン操縦」 7/30

7月30日、小学4年生～6年生7人が参加したキッズチャレンジ教室「ドローン操縦」を開催しました。大坂組ドローン事業部の徳差毅さんを講師に招き、ドローンの仕組み・操作方法を学びました。

ドローンという名前の由来は、オス蜂を意味する英単語で飛ぶ音と似ていたからという説が強いそうです。

その後、2チームに分かれてトライし、電波障害もなく安全飛行することができました。小さなドローンから大きなドローンに順番を変えながら操縦する事で、操作に慣れるとともにドローンを大事に扱うようになっていっていると感じました。



9月13日に「認知症と成年後見制度の役割を学ぶ」の講座が開催されました。講師は東部地域包括支援センター 保健師の原田修一郎さんです。東部地域包括支援センターは、青森市矢田前字弥生田 47-2 青森ナーシングライフ内にあります。まず、今年の8月での青森市の現状として、65歳以上の人口は約8万人、約3人に1人が高齢者です。要介護認定者の60%、約1万人に認知症の症状があるということでした。ただし、要介護認定となっていない方を含めると青森市の1万6千人程の方が認知症ではないかと推定されています。認知症は病気だけではなく加齢によっても引き起こされるため、身近なものと言えるかもしれません。物忘れと認知症の違いでは、加齢による物忘れの場合は「物忘れを自覚している」「体験したことの一部を忘れていく」、認知症の場合は「物忘れの自覚がない」「体験したこと自体を忘れていく」ということです。認知症は周りの人が「また失敗した!」ととがめると、ますます症状が出て悪化が進むことに繋がるので、「大丈夫」と理解することが大切です。

認知症を引き起こす病気は早期発見・早期治療によって、軽度のうちに対応を進めると「行動障害」などに進むのを抑えることができるということでした。家族が気付く初期症状では「同じことを言ったり聞いたりするようになる」「これまで好きだったことに興味や関心を示さなくなる」などがあげられました。認知症が進んで本人が金銭管理や契約行為ができづらくなった場合には、成年後見制度を利用する方法があるということでした。地域包括支援センターでは、「認知症」や「成年後見制度」についての相談ができるということでした。



現状の青森市高齢化率は33%



お勧め講座・イベントのご案内! (10月)

英会話教室 part1 ～空港シチュエーション編～

開催日：10月17日、24日(火)
10:00～12:00 ※2回シリーズ
対象：一般
講師：青森市国際交流協会 斎藤 誠子
会場：2階 大会議室
定員：15人 参加費：無料
準備物：筆記具
～イミグレーションも
心配なし♪～
※広報あおもり 9.1号掲載



親子で音楽コミュニケーション

開催日：10月29日(日)
10:00～12:00
対象：未就学児と保護者
講師：青森明の星短期大学
教授 棟方 ナナ子
会場：体育館
定員：20人 親子10組 参加費：無料
準備物：動きやすい服装、水分補給用飲み物、
汗拭きタオル、シューズ
～パパもママもリズムに乗ろう!～
※広報あおもり 10.1号掲載



編集後記

市民センターでは、にぎやかで楽しそうな声が聞かれるようになり、コロナ禍以前のように、講座やサークル活動が活発になってきた兆しが見られます。市民の皆様の多様化・高度化する学習ニーズに応え、学習機会の充実を図りながら、学習活動が安全・安心に行われますよう今後も努めてまいります。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F
青森市生涯学習推進員室
TEL 017-734-0164 (内線 36)
戸山市民センター担当：田中、奈良原